

## わたしたちのくらしと税金～なぜ税金は必要なのだろうか～

長井市立長井小学校教諭 6学年 村上 紀子  
実施年月日：令和2年1月27日～2月4日 26名

### 1 実践計画・指導のねらい

子どもたちにとって、税金といえば「消費税」と答える児童がほとんどである。他にどんな税金の種類があるのか、なぜ税金を払わなければいけないのか、ほとんどの児童が知識としてもっていないのが現状であった。昨年10月に、消費税が8%から10%に上がった。なぜ、税金が引き上げられるのか、日本が抱える少子高齢化社会にも焦点を当て、税金の必要性や重要性について考えさせていきたい。また、18歳で選挙権をもつ児童が、政治や社会に関心をもち、自ら考え行動できるよう本単元を仕組んでいきたい。

### 2 単元構成・実際の指導状況

時間	学習内容	主な発問（○）、こどもたちの反応（●）、使用教材等（□）	【指導のポイント】
1	・自分たちの生活をふり返り公共のものについて考える。	<ul style="list-style-type: none"><li>○ お金をかけずに自由に使える施設にはどんなものがあるのか？</li><li>● 市立図書館 ● コミュニティーセンター ● 公園</li><li>● 長井市の「まざ～れ」（子育て支援施設）</li><li>● どうしてお金がかからないのだろう？</li><li>● 税金とか補助金ということを聞いたことがあるよ。</li></ul> <p>□ 使用教材名 教科書「新しい社会 下」</p>	【指導のポイント】<1時間目> 長井市の子育て支援施設と埼玉県川口市の子育て支援施設をデジタル教科書の動画などで視聴することによって、なぜ無料で運営できているのか、疑問をもつことができた。
2	・税金のビデオを見て、税金の必要性や重要性について考える。 	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 税金とは、どのようなものなのだろうか？</li><li>● 消費税は、聞いたことがある。買い物のときに払っているよ。</li><li>● ビデオを見て、税金がないととんでもないことになることがわかった。</li><li>● 税金がないと、町がゴミだらけになったり、消防車や救急車を呼んだりするのにもお金がかかってしまうんだね。</li></ul> <p>□ 使用教材名 DVD「マリンとヤマト 不思議な日曜日」</p>	【指導のポイント】<2時間目> 税のビデオを視聴し、税の必要性や重要性を知ることができた。
3	・消費税のしくみを知り、税金の流れを理解する。	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 消費税のしくみは、どうなっているのだろうか？</li><li>● お店に消費税を払っていたけれど、その消費税を税務署に納めていることがわかった。</li><li>● みんなの消費税を日本銀行で管理しているんだね。</li></ul> <p>□ 使用教材名 副教材「わたしたちのくらしと税金」 </p>	【指導のポイント】<3時間目> 副教材「わたしたちのくらしと税金」を活用し、消費税についてくわしく学習した。消費税という名前は知っていたが、税の流れを知り、自分たちの生活と関わりがあることを実感できた。
4	・普段生活している学校の中で、どんなところに税金が使われているのかを考える。	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 学校で、どんなところに税金が使われているのだろうか？</li><li>● 教室の机やいすにも税金が使われているんだね。</li><li>● 教室のほとんどのものが税金で用意されたのもだと知って驚いた。大事に使わないとい。</li><li>● ぼくたち小学生一人が6年間で使う税金が、約5,256,000円だと聞いて、かなり驚いた。</li></ul> <p>□ 使用教材名 副教材「わたしたちのくらしと税金」</p>	【指導のポイント】<4時間目> 副教材「わたしたちのくらしと税金」を活用し、学校にも多くの税金が使われていることを知ることができた。学校を大事に使おうという意識も高まった。
5	・租税教室を通して、税金の種類やその使われ方を知る。 	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 税金にはどんな種類があり、どのようなものに使われているのだろうか？</li><li>● 税金には、こんなに種類があるなんて思わなかつた。</li><li>● 1億円（見本）がこんなに重いとは思わなかつた。</li><li>● 信号機・救急車・消防車・防災ヘリコプターにたくさんの税金が使われていることがわかつた。</li></ul> <p>□ 使用教材名 租税教室（長井法人会）</p>	【指導のポイント】<5時間目> 租税教室を通して、税金がないとわたしたちのくらしは成り立っていないことを実感した。

### 3 実践の成果（○）と課題（◆）

- 税金はわたしたちの生活を支える大切なものだと捉え、税に対する肯定的なイメージをもつことができた。将来、国民の3大義務の1つである納税の義務を果たしたいという感想も出ていた。
- 租税教室や税のDVD、副教材「わたしたちのくらしと税金」などを活用することによって、税金について広く深く学習を進めることができた。
- ◆ 今回は、学校内だけでの学習になってしまったので、外部に出ての学習にも発展させられればよかったです。
- ◆ これからの税金はどうあるべきかなど、子どもたちに話し合わせることで、将来の社会への関わり方を考えるきっかけになるのではないかと考える。